

佐沼高校定時制

E T A だより

令和4年7月22日発行
No.71
登米市迫町佐沼字末広1
佐沼高等学校定時制課程

安心安全な国の実現と教育予算の大幅な増額を

E T A 会長 佐藤 市郎



六月末に、例年より一ヶ月近くも早く梅雨明けとなり連日猛暑が続いております。皆様には、お変わりなくお過ごしのことと推察申し上げます。日頃、E T A の活動に対し、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、令和四年度の総会は、去る六月二十七日に開催され、令和四年度の事業計画等について協議、提案事項はすべて承認可決されました。役員改選についても、監事二名が代わった他は、現役員が再任されましたので今後ともよろしくお願いいたします。

昨年度の事業実績は、コロナ禍が収束しないため、「奨学金」の贈呈のみの実施となり、「及川昭子先生による着物着付け教室」は中止、「スポーツ大会」は生徒のみの大会となりました。

本年度こそは、計画どおり事業を実施したいと考えています。最近また新型コロナウイルスが増えましたので、「及川昭子先生による着物着付け教室」の開催は難しくなりました。九月に開催予定の「スポーツ大会」は必ず実施できればと思っています。

ところで、思ってもみない大事件が発生しました。七月八日、安部晋三元首相が、参院選の遊説中に銃撃され亡くなりました。選挙期間中に、暴力によって言論を封殺しようとする衝撃的な事件であり、絶対許されない蛮行だと思えます。

また、仙台で登校中の女子中学生二人が、見も知らぬ男に突然刃物で襲われ重軽傷を負う事件が発生しました。他にも、殺人事件があちこちで起こっています。いったいどうしたことでしょうか。世界で安全な国と認められている日本で、このような事件が続いて発生していることは、誠に残念でなりません。参院選の結果、自民党、公明党の与党が大勝しましたが、公約である、経済対策の充実はもちろん、安心安全な日本の実現、また、将来を担う若者の育成のための教育予算等を大幅に増やしてもらいたいと思います。

終わりに、地元企業はコロナ禍により、大変苦しい経営が続いております。このような状況の中にあつて生徒たちは、昼働きのながら夜勉学に励んでいます。皆様には、年会費の納入等を通じて今後ともご支援等をお願い申し上げます。猛暑が続きますが、健康第一にご留意されますように祈念いたします。

創立から百二十年目を迎えて

校長 狩野 秀明



佐高定時制 E T A 会員の皆様には、日頃より本校定時制の教育振興と発展のためにご支援ご協力を賜り、感謝を申し上げます。

令和四年度の佐高定時制は、新入生四名を加えて全校生徒二十二名でスタートしました。今年度も生徒会で決めた「Break through a Wall」壁を突き破れ、どんな困難にも逃げずに立ち向かおう。のスローガンのもと、生徒たちは学習や部活動などに一生懸命に励んでおります。

本校は、今年度で明治三十五年の創立から百二十年目を迎え、定時制においては設置から七十四年目を迎えます。

本校定時制の歩みをあらためて紹介させていただきますと、今から七十四年前の昭和二十三年六月、働きながら学ぶ青年を対象とした定時制課程が設置認可され、学制の改革によって戦後の教育が全ての人に開かれ、多くの青年たちが入学しました。それから五年後、定時制生徒に安定した学校生活を送らせるために、雇用主との緊密な連携によって相互理解を図り、雇用主相互の情報交換と意思疎通が必要とのことから、組織を設立させようとの気運が高まりました。そして昭和四十三年一月、雇用主と教師の会・E T A 創立総会が開かれ、生徒を雇用している事業主を「会員」とし、本会の趣旨に賛同・協力の方を「賛助会員」として構成され、主な活動としては、P T A と合同での研修会、生徒会や定通体育大会に向けた生徒への補助、「E T A だより」の発行、夏休み中の就業体験実習の協力等々、現在でも行われている各事業を充実発展させて、多くの会

員の皆様、賛助会員の皆様によって脈々と支えられ続けてきたのであります。今年度は八十八名の方に会員として入会いただいております。この紙面をお借りして衷心より御礼を申し上げます。

さて、今年度がスタートして四ヶ月ほどが経ちましたが、新型コロナウイルスが収束する見通しは全く持たず、しばらくは警戒が必要な状況であり、コロナ禍の学校生活も三年目を迎えています。今後も工夫をしながら、教職員一丸となつて学びの保障を図って参りたいと思っております。

今年度の定時制通信制総合体育大会の結果ですが、六月十八日と二十五日の二週にわたつて仙台市の各会場で開催され、本校からは、バドミントン部、卓球部、陸上部が大会に出場しました。その結果、陸上競技で、三年生の佐藤南さんが女子一〇〇m と二〇〇m で優勝、三年生の藤森颯哉さんが男子一五〇〇m で第二位に入賞し、全国大会への出場権を獲得しました。佐藤さんは二年連続の二冠を獲得し、本当に素晴らしい活躍であります。

次に、学校施設面の話題として、いよいよ第一グラウンドに三階建ての仮設校舎が七月末に完成し、八月上旬に引っ越し、夏休み明けからはプレハブの仮設校舎での授業が開始されます。県立高校の建て替えは五十年に一度の大事業であり、何かと不便な事もあるかも知れませんが、新しくなる設備や備品も多々あり、「ピンチはチャンス」と捉え、生徒にはこれからも困難に對して逃げずに立ち向かって取り組んでくれることを期待しています。

結びに、E T A 会員の皆様には、引き続き、生徒の無限の可能性と成長のためにご支援をいただき、本校定時制のさらなる発展のために、ご指導ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。



令和四年度

E T A 総会

開催される

六月十五日(水)に E T A 役員会、六月二十七日(月)に E T A 総会が開催されました。

総会では、令和三年度の事業報告・決算報告、令和四年度の事業計画・予算案、令和四年度役員選出について協議がなされました。

令和四年度の役員選出では、新しく太田陽平様、高橋和徳様が監事に選出されました。他の協議事項については原案のとおり了承されました。

また、学校の様子、生徒の活動状況などが紹介されました。最後に E T A 会員の皆様から一言ずつお言葉をいただき、目標や夢を持つこと、人生の分岐点で頑張れる生徒を育ててほしいといったご意見や、世の中の厳しさを教えながら、世の中に於て恥ずかしくない生徒を育ててほしいといったお言葉をいただきました。

さらに、本人が意図しないところで苦労したり困っていたりする生徒を先生方や E T A でサポートしていきたいといった有り難いお言葉もいただきました。今回の総会で頂戴したご助言やお励ましの言葉を今後の指導・支援に活かせるよう職員一同努力して参ります。



E T A 会員による生徒向け 進路講話

(有)小野建築設計代表取締役

講師 小野 寛次 様

演題「人々との出会いは私の人生の財産」

私の人生の財産

今年度の進路講話は令和四年七月十五日(金)に佐沼高校の視聴覚室で行われました。

E T A 会員の小野建築設計代表取締役の小野寛次様に講師をお引き受けいただき、これまでのご経験や、これから仕事で求められることについて具体的にお話をいただきました。

仕事を求める上で様々な資格を持つことが求められることや、資格は一生もので、取るに生き甲斐にもつながること、さらに様々な経験を積むことがいい仕事につながる人生を豊かにするといった進路実現に向けて示唆に富んだ内容でした。

最後に、出合いは続くものでもあり、一年で二人、十年で二十人と出合いが増えていけば仕事でも人生のことも相談できる相手が増え、互いに支え合えること、また、目標を持つことは大切だが、目標が変わっていくこともよいことなどこれから生きていく上で大切なアドバイスや励ましのお言葉をいただきました。

今回の講話に多くの E T A 会員様にもご出席いただきました。ありがとうございました。



部活動紹介・県高校定時制通信制体育大会結果

今年度の宮城県定時制通信制体育大会は感染症対策を施した上で、6月18日(土)、25日(土)に仙台市を会場に開催されました。本校定時制からは、卓球部、バドミントン部、陸上部が出場しました。普段の部活動の様子とあわせて定通大会の結果をお知らせします。

卓球部

部員数3名(3年生3名)
部長 3年 春日 亮
顧問 高川 瑞生 高橋 千晶

活動の内容・部員の様子

6月18日(土)に仙台市の泉体育館で行われた定通大会に参加してきました。部員3名のうち2名が個人戦にエントリーしました。2名とも定通大会への出場は初めてであり、健闘したものの2名とも勝利には届きませんでした。結果は残念でしたが、大会に出場したことで自分の課題が明らかになり、すでに来年の大会を見据えている様子でした。来年こそ悲願の一勝を勝ち取ってほしいと思います。

定通大会の結果 会場：仙台市泉総合運動場体育館
男子個人 2回戦 海野0-3 大河原商業 2回戦 春日1-3 仙台工業

ETA会員の皆様へ

E T A会員の皆様、日頃より卓球部の活動のみならず、本校の活動に多くのご支援をいただき誠にありがとうございます。毎年少ないメンバーではありますが、それぞれの生徒が技術的にも精神的にも成長しようと一生懸命活動しています。部活動を通して生徒たちが人間的に大きく成長できるように指導していきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



バドミントン部

部員数14名(1年生3名 3年生4名 4年生7名)
部長 4年 中澤 匡生
顧問 早崎虎一郎 志賀衣里華

活動の内容・部員の様子

授業が終了した放課後に積極的に練習を行いました。昨年度より人数も増え、基礎練習から試合形式の実践的な練習まで行うことができました。

定通大会の結果 会場：仙台市立仙台工業高等学校
男子団体：1回戦 佐沼2-0 古川工業高校 2回戦 佐沼0-2 仙台大志高校
男子個人：1回戦 佐沼・中澤匡生1-2名取高校
女子個人：1回戦 佐沼・佐藤 南1-2 星槎国際高校

顧問の感想・反省

昨年度の大会出場経験がある生徒もおり、部員で協力しながら練習から大会まで進めることができました。男子団体は2回戦進出となり、個人戦も最後まで粘り強い戦いを見せてくれました。出場ができなかった生徒たちも来年活躍できるよう、練習に励んで欲しいと思います。

ETA会員の皆様へ

今回の定通大会では、全員がベストを尽くすことができ、来年に向けての課題や目標も見つけることができました。来年度はさらに活躍が出来るよう、チーム一丸となって頑張っていきます。



陸上競技部

部員数3名(3年生3名) 部長 3年 佐藤 南
顧問 志藤 正弥 片平 有香

活動の内容・部員の様子

今年の陸上競技部は、3年生女子2名、男子1名の計3人で活動しています。(うち、女子2名はバドミントン部と兼部)今年は例年よりも練習時間の確保に苦労しましたが、大会前の部活動の時間と、放課後のわずかな時間を活用して各々の課題と向き合いました。

定通大会の結果 会場：弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)

男子1500m 藤森 颯晟 第2位(全国大会出場)
女子200m 佐藤 南 第1位(全国大会出場) 女子総合第3位
100m 佐藤 南 第1位(全国大会出場)
飯塚 瑠美 第4位

部長の感想・反省

大会当日は気温も高く、快晴のなか大会が開催されました。選手全員が全力を發揮し、ゴールを目指しました。たくさん応援ありがとうございました。全国大会に向けてまたの応援、よろしくお祈りいたします。

顧問の感想・反省

1500mに出場した藤森さんは、大会前に脚を痛め、練習でも思うように走れず、歯がゆさを見せていましたが、当日は自分の持てる力を發揮し、しっかりと走りきり、全国大会出場を決めました。3年生の佐藤さんは、昨年度も100m、200mの2種目で優勝しており、連覇をかけて大会に挑みました。昨年度よりもタイムを縮め、見事に今年度も2冠、2連覇を果たしました。飯塚さんは前を走る選手に食らいつき、4位という結果を収めました。



8月にある全国大会に向け、さらに速く走ることができるよう、練習に励みたいと思います。

ETA会員の皆様へ

日頃より物心両面にわたり定時制の生徒たちにご支援ご協力をいただき、E T Aの方々には心より感謝申し上げます。全国大会に出場する2名の生徒に、さらなる熱いご声援をよろしくお願い致します。



〈陸上競技部の活躍を祝った校門脇の横断幕〉



E T A会員の皆様には、日頃から定時制の教育活動及びE T A事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。今年度もコロナ対策を講じながら教育活動やE T A活動が展開されるよう努めて参ります。定時制の生徒は、第1回考査を終えて今学期のまとめをして夏休みを迎えるところです。今後も働きながら学ぶ生徒の指導・支援を行いながら進路達成のサポートをしていく所存です。

ご意見やご要望等がございましたら、E T A事務局までお寄せくださいますようお願い申し上げます。

佐沼高校定時制E T A事務局 電話：0220-22-2024 F A X：0220-22-2023

バスケットボール部

部員数1名(2年生1名) 顧問 津花 優 鈴木 信次

活動の内容・部員の様子

今年度のバスケットボール部は、部員1名で活動しています。昨年は定通大会で三位という素晴らしい成績を残しましたが、残念ながら人数が足りないため今年度は大会参加ができませんでした。しかし、定通大会前の部活動期間では、シュート練習に意欲的に取り組んでいる姿が見られました。シュートレンジの違いにおける膝の使い方や、パスを受けてから相手をかかわしてのシュートなど、ゲームの中で使える技術を獲得しようと練習に励んできました。限られた人数や、短い練習時間の中で、選手が自ら練習を考えて活動しています。

ETA会員の皆様へ

E T A会員の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に多大なるご理解とご支援をいただき、大変感謝しております。生徒たちは部活動も含めて、就業先での経験や学校生活全てが学びの連続だと思っております。生徒たちの日々の成長は、職場や地域の方々の応援あってこそだと考えています。ご迷惑をおかけする点もあるかと思いますが、今後も応援をよろしくお願いいたします。

ハンドメイド部

部員数3名(1年生1名 3年生2名)
部長 3年 遠藤 柊花
顧問 亀井 美保 寶田 明子

活動の内容・部員の様子

残念ながら今年度もコロナ禍前のような高祭ができなくなってしまったため、個人の作品制作を中心に活動していく予定です。今年、ハンドメイド部としての最初の作品は、チーム佐定2022スローガンの作成でした。3人が力を合わせて作ったスローガンは、素敵な作品に仕上がりました。また、運動部の活躍の場である定通大会の壮行式では、各部活動に合うデザインを考えた応援ボードを呈呈しました。関係者以外会場での応援が出来ない大会でしたが、各試合会場で応援ボードが選手の活躍を後押ししてくれたものと思っています。今後も、少ない人数での活動ですが、作品制作に意欲的に取り組みたいと考えています。



ETA会員の皆様へ

いつも生徒たちのためにご支援いただきありがとうございます。私たちの手作り作品をお渡しできる事を楽しみに、コツコツと活動していきたいと思っています。

令和4年度在籍生徒就業先

- 就業者10名/在籍22名 (令和4年7月22日現在)
- やまなか家 佐沼店
- セブンイレブン 佐沼中江店
- すし海道 佐沼店
- 伊藤ハムデイリー
- ココス 登米佐沼店
- ケンタッキーフライドチキン ヨークパ・ニマル佐沼店
- マクドナルド 佐沼店
- ホテルルートイン登米
- 宮城ダイナパック
- 横山左官

令和3年度卒業生進路先

- 令和3年度卒業生6名
- 進学
- 一関市医師会附属
- 一関看護高等専修学校
- 就職
- 紅忠コイルセンター東北株式会社
- 有限会社さくら
- 医療法人博愛会 一関病院
- 医療法人財団姉齒松風会 石越病院
- セブンイレブン迫小金丁店
- など